



取り付けていますか？ 住宅用火災警報器

全ての**寝室**と**階段**（2階に寝室がある場合）に必要です。
正しい場所に設置されているか確認してください。

日曜救急講習会

- 日時／9月9日(日) 13時～16時
- 場所／地域交流センター(ALEC)
- 定員／30人(先着順)
- 内容

- ・心肺蘇生法(成人、小児)
- ・AEDの取り扱い方法
- ・止血法、骨折や窒息に対する手当



講習は無料ですが、申し込みが必要です。申し込み・問い合わせは有田川町消防本部（吉備金屋消防署・清水消防署）まで。

※申込締切日／8月31日(金)

消防本部では、中学生以上を対象に、心肺蘇生法とAED取り扱い講習を行います。私たちは、いつ・どこで、突然のけがや病気に襲われるか分かりません。けがや病気の中で最も緊急を要するものは、心臓が止まったり呼吸をしていなかった

日曜救急講習会開催

消防だより

有田川町消防本部 ☎52・5950
 吉備金屋消防署 ☎52・5950
 清水消防署 ☎25・1243
 病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

火災……………9件
 救急……………676件
 救助……………8件
 (平成30年6月30日現在)

今年の出動など(累計)



電気火災に気を付けて

私たちの暮らしに欠かせない電気も、使い方を誤ると火災につながります。過電流を防ぐため、タコ足配線での使用は避けましょう。プラグは定期的に掃除しましょう。配線などの過熱を防ぐために、プラグはしっかりとコンセントに差し込みましょう。コードを束ねたり、引っ張ったり、家具などの下敷きになったりしないように注意しましょう。

救急車の適正利用

近年、全国的に人口は減少傾向にある中、救急件数は増加傾向にあります。出動件数が増加することにより、119番通報を受けてから救急車が現場に到着するまでの時間が長くなり、救える命が救えなくなる場合があります。今一度、救急車の適正な利用についてご理解、ご協力をお願いします。

また、一方で「ろれつが回りにくい」「手足のまひ」「突然の激しい頭痛・胸痛」「意識がない」などの症状は、重大な病気やけがの恐れがあるため、ためらわずに救急車を呼んでください。

夜間・休日、
子どもの症状に関して
救急車を呼べばよいか
判断に困った場合

- 子ども救急相談ダイヤル
プッシュ回線・携帯電話
☎#8000
- ダイヤル回線・IP電話
☎073・431・8000
- ※平日 19時～翌朝9時
- 土日祝 9時～翌朝9時

診察してもらえない医療機関を知りたい場合

- 和歌山県救急医療情報センター
☎073・426・1199
- ※24時間対応
- 和歌山県医療情報ネット
<https://www.wakayama-q-net.jp/>

